

前 文
令和 4年 9月 7日

山 本 高 之 様

前橋市長 山 本



「山本高之とアーツ前橋のビヨンド20XX 未来を考えるための教室」展に係る記録集未発行について（お詫び）

このことについて、令和元年度に発行予定であった標記展覧会に係る記録集について、双方の合意のもと締結された契約に基づき、誠実に果たされるべき履行義務を本市が果たしておらず、3年弱の間、未発行のまま保留となりご迷惑をおかけしておりますことについて、改めてお詫び申し上げます。

本市が記録集の発行中止を決定した令和元年当時、「記録集作成はこれ以上不可能である」と主張する前館長及び元担当学芸員に対し、当時の管理職が契約におけるすべての根拠資料を提出するよう伝えておりましたが、その後の調査により未提出の資料の存在が判明し、当該資料及び当時の会議等の音声記録などを基に経過を再度検証し、本市の顧問弁護士へ相談した結果、発行を中止する法的根拠に乏しいこと、令和元年度に本市から山本様に対し送付済である記録集発行中止に関する公文書の中に事実とは異なる経過説明がなされていたことが判明しました。

つきましては、下記のとおり今日に至る経過と公文書上の記載の訂正をまとめましたのでご報告いたします。

企画・監修をいただきました同展覧会は、当時の美連協大賞の審査対象として推薦を受けるなど外部からの評価も得ており、展覧会趣意である「美術を通じた学び」の体現の場に適うものであったと考えております。

本市としましても、山本様の制作活動に最大限の敬意をもってお応えするべく、記録集発行に向けて鋭意努めるとともに、今後同様の事案の再発防止についても、取り組んでまいります。何卒、よろしく願いいたします。

（文化国際課アーツ前橋）

記

- 経過説明について
 - 記録集未発行問題に関する経過
 - 根拠資料
- 協議書回答書（令和元年11月28日発出 訂正記載入り）
- アーツ前橋年報（抜粋）